

学校教育部の基本方針

(職員数は平成28年4月1日現在)

部局名	学校教育部
部長名	いまい たかし 今井 高司
教育指導 担当部長	ふかや しょうへい 深谷 昇平

部局内の執行体制		
課名	課長名	職員数
教育総務課	あんどう えいち 安藤 英一	25
教育総務課 (教職員担当)	いわた ひろゆき 岩田 裕之	
教育施設課	あいばら のぶあき 相原 信昭	18
学校給食課	いしむら やすこ 石村 靖子	35
教育指導課	かわさき のぼる 川崎 登	10
教育研究所	たかはし ひろや 高橋 浩也	7
子ども教育相談センター	こまつ かつゆき 小松 且幸	8

基本方針

子どもたちの生きる力を育むため、知識・技能だけでなく、学習意欲や考える力を含む「確かな学力」の向上を図るとともに、健全な心と体を培い、豊かな人間性を育む学びを推進します。また、安心・安全で快適に学べる環境整備や子どもたち一人ひとりのニーズに合った支援や援助に努め、子どもの育ちを支援する環境の充実を図ります。

平成28年度の目標

- ① 教育活動における万全な安全対策と教職員の創意を生かした活力ある学校づくりを推進し、豊かな心と健やかな体を持ち、たくましく生きていく幼児・児童・生徒の育成を図ります。
- ② 確かな学力向上のため、基礎・基本の定着と創意工夫のある授業づくりを推進します。また、インクルーシブ教育体制構築のため支援教育の充実を図ります。
- ③ 時代の変化に対応した学びを推進するため、情報教育の充実を図るとともに、英語や外国の生活・文化に親しむ態度の育成を図ります。
- ④ いじめ、不登校、暴力行為など児童・生徒指導上の諸課題の解決に努めるとともに学校・家庭・地域の連携を推進します。
- ⑤ 教育環境の改善、及び児童・生徒等の安全確保を図るため、校舎の大規模改修を行うとともに、安心して通学できる環境づくりに努めます。また、隣接校解消のため、相模小学校の移転に向けて建築設計を進めます。
- ⑥ 学校給食の安全・安心を維持し、学校現場における食教育の円滑な実施をするとともに、中学校の昼食については各学校のニーズに合わせて充実を図ります。

主な事業

外国人英語指導者の学校 訪問事業 (教育指導課)	平成28年度の取組
	英語に対する興味・関心を高め、英語や外国の生活・文化に親しむ態度の育成を図るため、外国人英語指導者が各学校(園)を訪問します。また、小・中学校の希望により長期休業中にも訪問します。
	最終報告
	外国人英語指導者は9人おり、2月末までの訪問日数は、小学校730日間、中学校814日間、幼稚園10日間の訪問でした。また、夏季休業中も小学校1校に計3日間(6名ずつ)訪問しました。
学校教育の調査・研究、 研修事業 【研究教室・ワンポイント 研修】 (教育研究所)	平成28年度の取組
	教育諸課題や教職員ニーズをふまえ、教職員の実践的な指導力を高めるための研修を行います。
	最終報告
	研究教室は、理科実験や学級経営等の実践的な内容から、道徳や小学校外国語活動等の次期学習指導要領を見据えた内容まで幅広く8講座を実施しました。ワンポイント研修は、家庭科の裁縫指導、タブレット端末の使い方等、授業にすぐいかせる内容で5講座を実施しました。

主な事業	
スクールソーシャルワーカー派遣事業 (子ども教育相談センター)	平成28年度の取組
	問題行動等の未然防止や早期解決に向けた対応を図るために、社会福祉に関する専門的な知識や技術を有するスクールソーシャルワーカー2人を、重点対応中学校区を中心に各小・中学校へ派遣します。
	最終報告
	今年度の相談受理件数は、小学校では61件、中学校では85件でした。訪問は小学校で151回、中学校では180回行いました。ケース会議は、小学校ケースで98回、中学校ケースで74回開かれました。
サン・サンスタッフ派遣事業 (教育総務課教職員担当)	平成28年度の取組
	個々に多様な課題のある児童・生徒にきめ細かな支援を行い、基礎的生活習慣の確立や学習の基礎・基本の定着を図るため、学習支援補助員を、また、学校図書館の機能の充実を図り学校図書館の活用を推進することにより児童・生徒の学習や読書活動の充実を図るため、学校司書を配置します。
	最終報告
	学習支援補助員を現場の状況に応じ、小学校28校へ81人、中学校15校へ29人、計110人派遣し、きめ細かな支援を行いました。学校司書を各学校へ1人ずつ、計43人派遣し、児童・生徒の学習や読書活動の充実を図りました。
通学路安全対策事業 (教育総務課学務担当)	平成28年度の取組
	通学路の安全を確保するため、地域・学校・行政・警察との連携により、児童・生徒が安全で安心して通学できる環境づくりを進めます。
	最終報告
	地域・学校・行政・警察との連携により、児童・生徒が安全で安心して通学できる環境づくりを進めている8団体に対して活動費を助成し、地域の見守り活動による通学路の安全対策を実施しました。
相模小学校移転整備事業 (教育施設課)	平成28年度の取組
	建築設計の作業及び用地取得の協議を進めます。
	最終報告
	建築設計における校舎の配置や教室等のレイアウトを決める基本設計を進めました。また、庁内関係部課と連携して用地取得に向けての取得価格や引き渡しまでのスケジュール等についての協議を行いました。
中学校昼食運営事業 (学校給食課)	平成28年度の取組
	昨年度15校すべての中学校で開始した昼食販売について、7月に評価調査を行い、各学校のニーズにあった昼食運営事業として充実を図ります。
	最終報告
	15校すべての中学校において、7月に評価調査を行いました。その調査結果を学校及び弁当業者に開示し、生徒・保護者のニーズを事業に反映できるよう努めました。
公立幼稚園の再編検討事業 (教育総務課)	平成28年度の取組
	認定こども園化が決定している2園の整備方針を検討するとともに、残り3園について「平塚市幼保一元化に関する検討会中間報告」を踏まえ、今後のあり方の方向性を検討し、見直しで生じる資源を活用し子育てサービスの充実を図ります。
	最終報告
	平塚市公立園再編検討会にて、「平塚市幼保一元化に関する検討会中間報告」に掲げられた公立園再編に向けて検討し、公立幼稚園5園について統合による認定こども園化、民営化、廃園など平成32年度までのあり方の方向性を決定しました。